

2012年6月8日

ご利用者各位

グリーン調達調査共通化協議会（JGPSSI）

グリーン調達調査共通化協議会（JGPSSI）の発展的解消と
IEC/TC111/国内 VT62474 への移行に関するお知らせ

JGPSSI の発展的解消と国内 VT62474 への移行に関しては、去る 5 月 16 日に開催した JGPSSI 総会に於いて承認されました。以下に経緯、今後の JGPSSI のホームページに関する取扱いおよび残務について説明いたします。

1. 経緯：

JGPSSI は 2005 年に JIG-101 初版を公開して以来、欧米団体と協働してその改訂活動を進めて来ましたが、先に公開した JIG-101 Ed 4.1 を最終版とし、今後の化学物質リストの改訂活動を本年 3 月に発行された国際規格 IEC 62474 に引き継ぐ事となりました。この展開により JIG をグリーン調達調査の拠り所として来た JGPSSI は、5 月末をもって発展的に解消し、化学物質リストの改訂およびツールも含めた活動を引き継ぐため、JEITA 環境部が事務局を担当する IEC/TC111 国内委員会に新設した分科会である国内 VT62474 に移行しました。

2. 今後の JGPSSI のホームページの取り扱いについて：

JGPSSI のホームページは今後約 2 年間（平成 25 年度まで）公開をそのまま継続する予定であり掲載している調査回答ツール、資料などは利用出来ます。又、継続期間中は「問い合わせ」ページへも従来の事務局が対応する予定です。尚、JGPSSI のデータフォーマット、調査回答ツールについては、既に公開した Ver.4.2 以降の改定はありません。今後の調査回答ツールについては、IEC 62474 対応ツールとして更新・継続するか、国内 VT62474 で検討します。

3. 残務の取り扱いについて：

前述の通り JGPSSI の活動は終了しますが、昨年度末から開始され JGPSSI としても参加している以下の 2 件の現行計画に関しては、その完了まで残務として活動を継続します。

1) JIG-201 の改訂活動について：

既に JGPSSI は欧米団体との改訂活動を進めており、JIG-201 Ed 1.1（放終改訂版）は本年 8 月末頃に公開する計画です。従ってこの改訂版は JGPSSI としても発行しホームページにも掲載します。又、JIG-201 Ed 1.1 に対応した簡易型調査票（エクセル版）も最終改訂版（Ver. 1.1）を掲載します。

2) 製品含有化学物質管理ガイドライン第 3 版への改訂活動：

既に JAMP など他団体と進めている協働検討には JGPSSI として継続して参加します。第 3 版は本年 9 月頃に公開する予定ですが、JGPSSI としても発行しホームページにも掲載します。尚、第 3 版以降の JGPSSI としての発行はありません。

以上